

清瀬市男女平等推進条例

(平成18年7月1日施行)

5つの重要な柱 (基本理念)

1. すべての人が個人として人権を尊重され、自分らしく生きることが保証されること
2. 性別役割分担にとらわれず、自己の意思と責任による多様な生き方が選択できること
3. 女性も男性も家庭生活と社会活動の両立ができるような環境をつくること
4. 女性が社会のさまざまな領域でもっと企画や活動方針を決定する場に進出すること
5. 互いに性を理解し尊重し合い、性に基づいた健康が生涯にわたり維持されること

Information

アイレックからのお知らせ

人権週間記念講演会 災害と弱者の人権

～女性センターからみえた現実と課題～

災害時の被災者支援については、まだ女性や子ども、高齢者・障害を持つ方などの弱者へのサポートが足りていないと言われてます。困難な状況の中で、どういったことが必要とされているのか。これからの防災対策にどのように弱者の視点を盛り込んでいくのか。東日本大震災でみられた現状と課題から、平賀圭子さんにお話をうかがいます。私たちのまちではどのような防災対策が必要なのか関心のある方、また被災地へのボランティアを考えている方など、ぜひご参加ください。

日 時：12月10日(土) 午後2時～4時
講 師：平賀 圭子さん(前もりおか女性センター長)
会 場：男女共同参画センター会議室(アミュービル4階)
詳しいことは11月15日号の市報をご覧ください

2012(第17回)アイレックまつり 実行委員募集!!

6頁と7頁の「アイレックまつり」の取材記事をご覧いただきましたか?すべてのイベントを市民(実行委員)が企画・準備し、当日の運営もしています。

次回の実行委員としてあなたもアイレックまつりに参加してみませんか?ぜひご連絡ください。

一緒に、日ごろの思いやアイデアを出し合い「カタチ」にしましょう!

申込期日：1月10日(火)
男女共同参画センター(アイレックまつり実行委員会事務局)へ
電話：042-495-7002 FAX：042-495-7008

編集後記

■今まで感じてきた不平等な現実。これからは意識して、何気ない行動にも疑問を持ち「男女平等」について考えていきたいです。女性も男性も性差を超えらるにも歩み、楽しい生活を送っていかたいですね。(安達)

■男女の性別役割分担意識は、いまだ根深く、妊娠・出産・育児等を機に女性の約6割が仕事を辞めています。しかし再就職は厳しく、経済的格差も自立を困難にしています。それが女性の貧困問題となり、大きな課題ともなっています。(伊藤)

■男女平等について、私自身の意識はかなり変わりましたが、今回の特集で、まだまだこの問題の奥が深く、いろいろなところへ波及していることを知りました。(片寄)

■皆様の20年前はいかがでしたでしょうか。今後、多くの課題があっても、性別・年代を問わず同等の権利を約束される社会にしなければと思います。誰もが、生き生きと生活できるように。(木下)

■20年前は仕事もあり、働くことが楽しく充実していました。現況は混とんとした流れの中にあっても、自己を見失わず、前向きに生きることができています。(下神)

■20年という長い年月の間、変わらない方が難しい。自分らしく生きることを実現できる社会を目指して、変化し続ける日本であってほしいですね。(平川)

次号74号の発行は2012年4月1日です

Ms. は女性を総称し、スクエアは広場や広報を意味しています。

アイレック(ILEC)とは、Information(情報)・Learning(学習)・Exchange(交流)・Consultation(相談)の頭文字をとった「清瀬市男女共同参画センター」の愛称です。

発行 清瀬市男女共同参画センター
発行日/平成23(2011)年12月1日
企画・編集 清瀬市男女共同参画センター
〒204-0021 清瀬市元町1-2-11 アミュービル4階
☎042-495-7002 FAX042-495-7008
女性広報誌「Ms.スクエア」編集委員会
編集委員/安達京子/伊藤ムツエ/片寄明香
/木下由子/下神あき子/平川ちひろ
イラスト/平川ちひろ
表紙の写真/清瀬の自然を守る会

表紙の木の撮影場所 柳瀬川

皆様の声募集中

「Ms.スクエア」は公募による市民の編集委員たちが企画編集して発行している情報誌です。73号はいかがでしたか?ご意見、ご感想、今後取り上げてほしいテーマなど、郵送・FAXでアイレックまでお寄せください。

「Ms.スクエア」の音訳CDを作成しています。
ご希望の方は、男女共同参画センターへご連絡ください。

